



天才少女

と

天才じゃなかっただひと

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

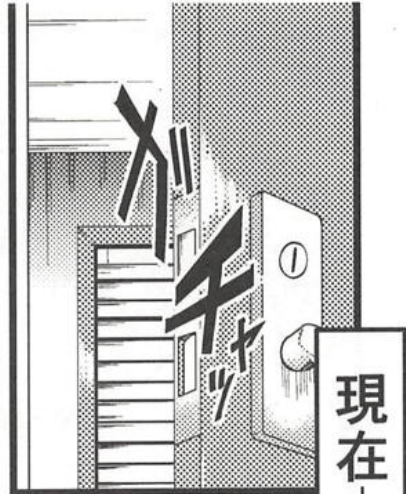


今日は
どうしたんだ？

おお！
いらっしやい
助手！

お邪魔するよ

いや
晶葉の様子を
見に来ただけだよ



現在



※この本は今の晶葉と、12年後の晶葉とスケベする本です。最初の3Pは上下で分かれています。



今日も遅かったな
今料理を
温めているから
待っていてくれ

ああ
おかえり
あなた

ただいま

ありがとう
晶葉



十二年後





そうだな
何かお礼をしよう!
何かしてほしいことは
ないか?



そうかそうか
そんなに私の研究が
見たいんだな!

…うんまあ
そういうことで



感謝しているんだぞ!
新しい事務所に移転して
専用の研究部屋まで
用意してくれたんだ
だからな!

そうか
気に入ってくれたなら
よかったよ

晶葉には
アイドルとして
頑張ってもらってる
からな

だが
ありがたいことには
変わらないっ



すす
すす

モグ
モグ

はは
いつもおいしそうに
食べてくれるな



ふふっ
今お腹の音が
鳴ったな?

うん
お腹空いちちゃったよ



キッチンを
この間リフォームして
くれたから
料理が楽しくてな

気に入ってくれたなら
よかったよ
いつも家事
ご苦労うさま

ふふっ
妻として当然だろう?



ちょっと待って
何を…!?

えっ
えっ!!?

へ…

そのまま次のPへ



…そうか
なら…

おっ
なにかあるのか?

どちらでもない気分なら14(18P)へいけ



まったく…

え…
せめてキス
だけでも…

…ってこら
せめて歯を磨いてから
じゃないと
カレー味がするぞ

19Pへ行け

仕方がない
やつめ…♡



…そうか
なら…

うん
お粗末様でした



んぎょ…!?



んうーっ
んんっ

だめ…だっ
じよひゅ…っ
ダメ…えっ



あ…
あじ…

というわけで
晶葉のことが
欲しいんだ

ふえ…?
わたしが…??



う…
まさかこんなに
恥ずかしいとは…

なんで白衣だけ？
下着とかはいいの？



って
ちょっと待ってっ

わかった！
わかったから
そんなにながっつくな！



だけど
一つだけ…

これだけは
このままで
いさせてくれないか…



これがなくなると
私が私でなくなるような
気がして…
ひゃっ

そうか…
わかったよ
晶葉



この白衣は
研究の時は
いつも着ていたから



みっ
みみはやめろお……っ

やっ
やだあっ
ぐちゅぐちゅって
やらしい音が
……するっ♡

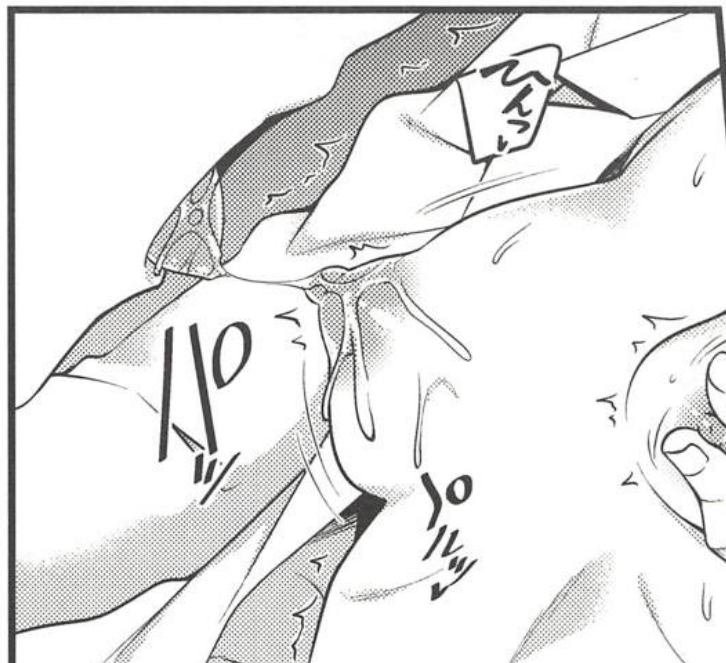


わあっ!?
おっ
おっぱいもだめだっ

吸っているのか!?
ばかっ
ばか助手っ!

私はまだ
母乳なんて
出ないぞっ
出ないと言って……!

んやあ〜ん♡





きゅん

そっちも
ダメだったらあ...っ
ダメなのに...

おかしいんだ...
お腹の奥から
嬉しいって気持ち
湧いてきて...♡

あ...
こ...
し...
浮...
い...
て...



ふっ
わっ

これが気持ちいい
なんだな...っ♡

それが
気持ちいいって
ことだよ
晶葉



あつあつ
あつあつ
あつあつ

なんっ
なんでこんなんっ
わからないっ
わからないぞっ

晶葉は
感じやすいし
濡れやすいんだな

んやっ



どんなに
舐めても
どんどん
溢れてくる

ちがっ
わたしは
えっちなんかじゃ
ないぞっ

晶葉がこんなに
えっちだつて
もっと早くに
知りたかったよ

プロテューサーが
私をえっちに
してるんじゃないかあっ



おやっ

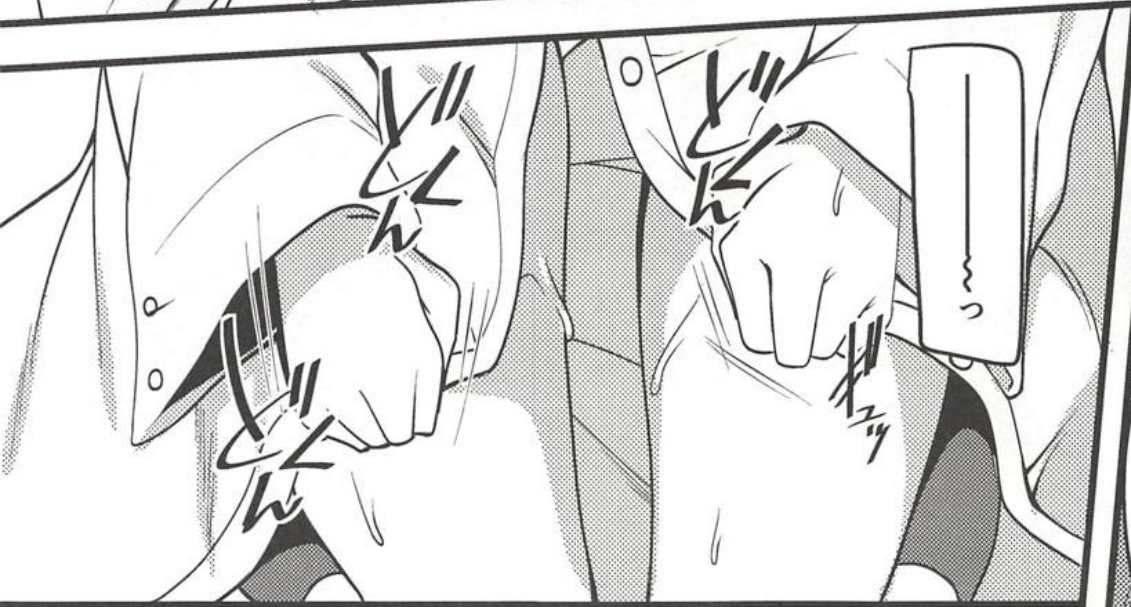
…ほら
晶葉見て



はっ♡

はっ♡

はっ♡



これがおちんち…
だ…男性器なんだな
こんなに大きく…

うん
もう我慢できないから
こんなになっちゃったんだ









え…

晶葉
こっちにおいで



そんなにっ
激しくする
やつがあるかっ

わたしはっ
はじめてだぞっ
なのになっ…い

なんでこんな…
ソクソクするんだあ…♡



ああっ♡
腰が勝手に♡

私の意思じゃ
ないんだっ

気持ちいいのを
求めるみたいに
勝手に動くんだっ♡



晶葉…っ

晶葉…

ああっ…
そんな耳元で
囁かないで…ッ

頼むからあっ♡



晶葉の体が
イキたがって
るんだよ

それに素直に
なればいいんだ

むりっ
むりだっ
これ以上
おかしくなったら

わたしはっ
わたしはあっ♡



やだっ
やだあつ

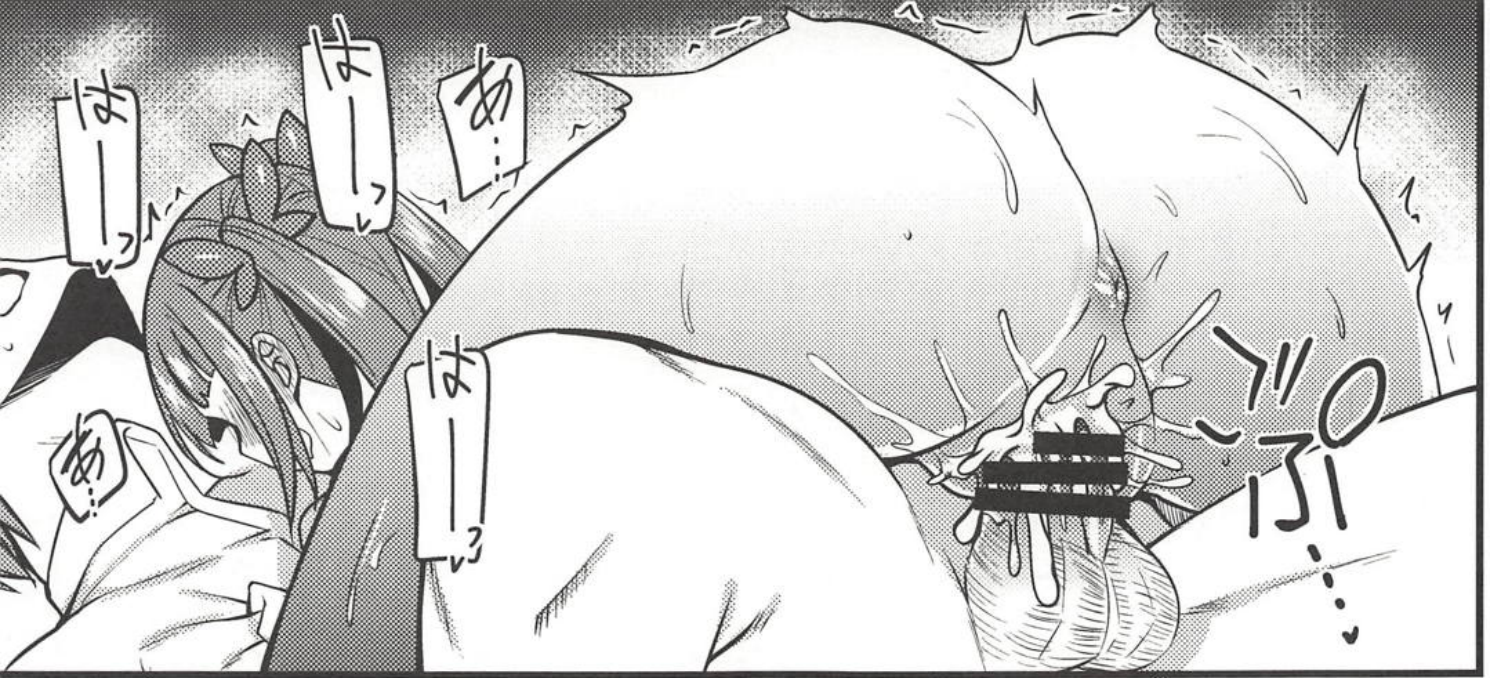
イキたくないっ♡
イキたく...ないっ♡

イキた...
わた...♡

あつ...
あつ...

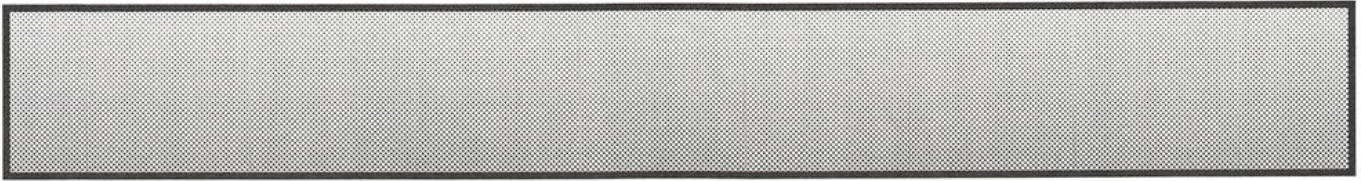
あつ♡
あつ♡

あつ♡
あつ♡



そうか…
気付かないくらい
私は…

あ…私…
いつの間にか白衣を
脱いでいたのか…



これからも
よろしく頼むぞ
その…色々…

ともかくっ！

そして12年後へ…



晶葉が
可愛すぎて
ガマンできなくて…

ううむ…
まさかこんなことに
なるとは…

それ以上
言わなくていい

次のステージで
新しいロボを
使いたいから
協力してくれ…!!

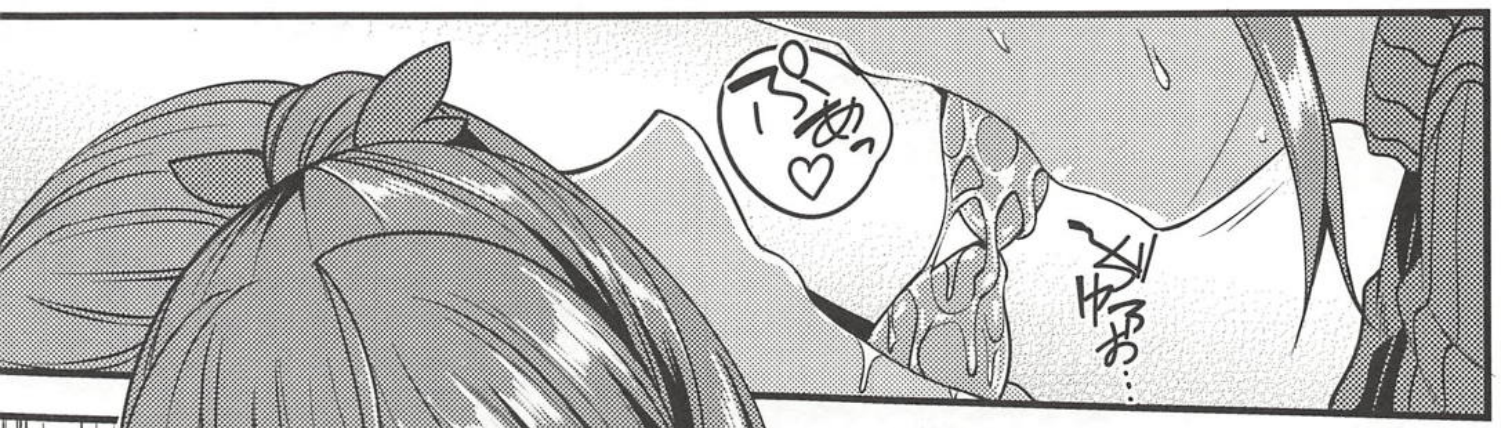
んんっ!?

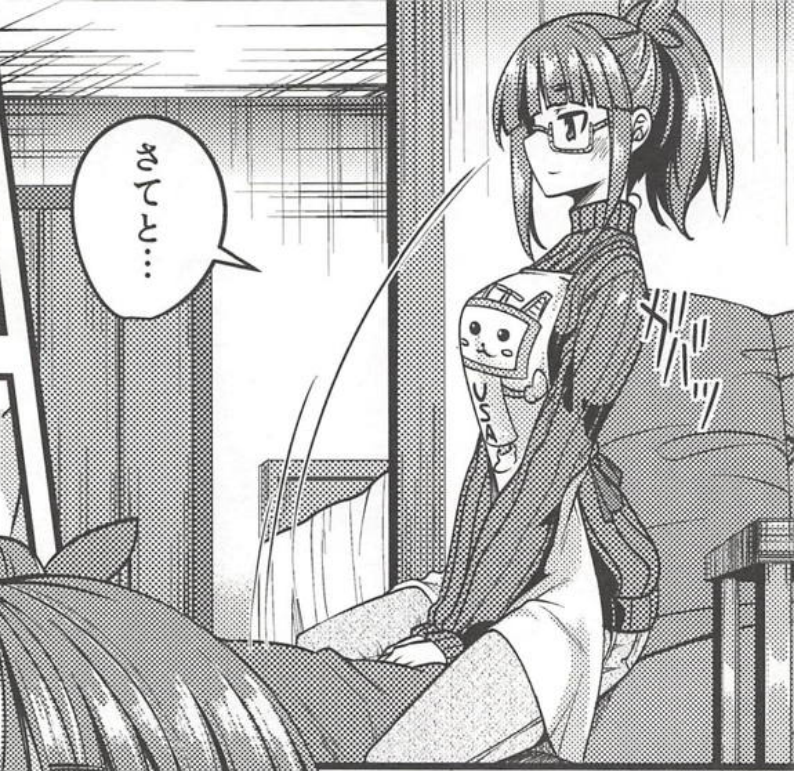
そ…そうか!
ようし任せろ
助手よ!!

どんなものでも
作ってやるぞ!!

はーびっくりした…

そして12年後…





あーっ...



ほら昔からだーい好きなおっぱいだぞ♡

ってそんなのつけてそっちこそやる気満々じゃないか

ふふふっ♡だがこういうの好きだろうか？



んっ♡

まあ...それなら遠慮しないけどね



んっ
まったく
胸ばかり執拗に

何時間でも
触っていられそう
だな...あっ♡



あっ♡

あっ♡



なんだ
おっぱいを
触るだけで
もうこんな
じゃないか？

うくっ

ん…♡
準備して
おこうか…

分かってるぞ
あの頃から
ずっとおっぱい好き
だったな

…おかげで
大きくなりすぎ
たんだからな？

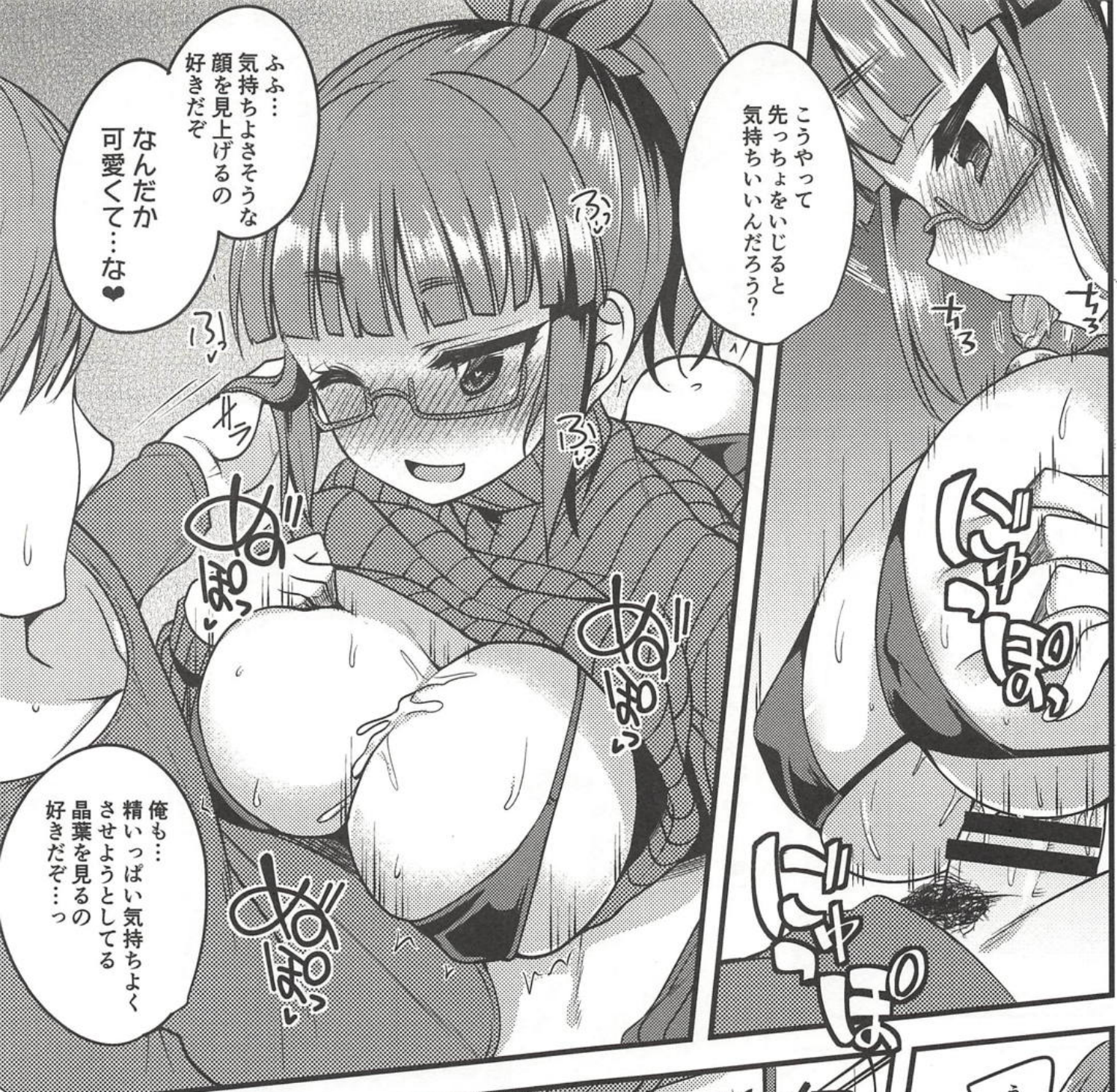
ほら
おまえの大好きな
パイズリだぞ

おちんちんも
びくびくって
喜んでいるな…？

わかりやすい
やつめ…♡

うくっ
ああ…すぐくっつく
晶葉…っ





こうやって
先っちょをいじると
気持ちいいんだろ？

ふふ…
気持ちよさそうな
顔を見上げるの
好きだぞ

なんだか
可愛くて…な♡

俺も…
精いっぱい気持ちよく
させようとしてる
晶葉を見るの
好きだぞ…っ



うくっ！
だめだっ
もう出る…っ

熱いのが
胸の奥につ♡





なあ
あの日に
私を抱かなかったら
どうなって
いたと思う？

わからないだろうな…
私だって
わからないはまだ

でも
そうだな…

あっ♡
あっ♡

ずっと
アイドルを続けていて
こうして結婚
することもなかったのかな…

どっちが
よかったのかは
わからないが

でもそれでも
今は――



おっ…
締め付けてくるな
晶葉っ

気持ちいいぞっ

私もっ
すこく
よくてえっ

んん

んん

んん

んん



あなたの
赤ちゃんが
欲しい…な

っ



そう…だなっ
欲しい…ぞっ

私の膣内を
たぶたぷになるまで
満たしてほしいっ

そして…



膣内
が
精液
を
欲
し
が
つ
て
る
み
た
い
だ
…

あゝ
あゝ
あゝ

わかったっ

あーあー♡

んんん♡

思い切り奥に
注いでやるからなっ

声っ♡
大きなおちゅっ♡

そうだっ♡
いっばいっ♡
くれっ♡

私の
おまんこの
おくまでいっばいに♡

子宮が
降りてきてるの
わかるぞ...!!
孕ませてやるからなっ

うんっ♡
きてえっ♡

んんん♡
んんん♡

んんん♡

んんん♡
んんん♡







いっかくかくさん のど本め

■奥付■

極太眉毛(いっかくかくさんのど本め)

印刷所: ストウシャドウ印刷様

2018.08.12 C94発行

gmayuge8787@gmail.com

Twitter: g_mayuge



感想おしこり報告など上のQRコードからマッシュルームへどうぞ

※この本の18歳未満の購読、無断転載・無断アップロードを
固く禁止します。